

親子で挑戦 通学路の安全を つかみ取れ

子どもたちにとって登下校は大冒険、せまりくる危険(事故や災害など)を避け、無事に学校にたどり着こう。
さあ、安全と安心を手に入れる冒険の世界へ。親子でクエスト(問題)に挑戦しながら通学路の危険箇所を再確認しよう。
☎704-8078保健体育課

MISSION

危険を避けて 学校を目指せ

おうちから学校をつなぐ通学路には、どんな危険が隠れているかな。問題を解きながら学校を目指そう。正解は下段にあるよ。

QUEST 1

信号が青に変わった。車は来ていない。どうする

- ▶ 1 左右をしっかり確認してから渡り始める
- ▶ 2 信号が赤に変わるといけないので大急ぎで渡り始める
- ▶ 3 横断歩道の手前で、大きく深呼吸してから渡り始める

QUEST 2

不審者が現れた。

- ▶ 大声を出しながらにげる
- どこへにげる
- ▶ 1 線路の下や駐車場など人通りが少ない所
- ▶ 2 お店や「かけこみ110番」
- ▶ 3 トンネルなど暗くて人目につかない所

LEVEL UP

無事に不審者からにげられた。レベルアップ。特別なおまじない「いかのおすし」を覚えた

これは不審者に出会った時どうすればいいかすぐわかるおまじないの言葉

「い」は、行かない。知らない人にはついていかない
「の」は、乗らない。知らない人の車には乗らない
「お」は、大きな声を出す
「す」は、すぐにげる
「し」は、知らせる。おうちの人や警察の人、先生に知らせよう

大きな声を出せない時のために、防犯ブザーなどを持っておくとよい。

QUEST 3

地震が発生。まずどうする

- ▶ 1 ブロック塀や建物などの壁の陰に隠れる
- ▶ 2 走って学校の方へにげる
- ▶ 3 ブロック塀や崩れそうな建物から離れ、かばんなどで頭を守る

MISSION COMPLETE



ITEM GET

アイテムをもらう

- ▶ はい
- ▶ 見守りシステムのICタグ

これを持っている子どもが校門を通ると、学校の機器に自動的に記録される。月額440円で保護者にメールが届くサービスもある。

QUEST 1の正解

- ▶ 1 左右をしっかり確認してから渡り始める

車の他に自転車とぶつかる事故も増えているので、自転車が出ていないかも確認しよう。



▲このマークのある所では必ず止まろう

事故があったときどうする

もし車や自転車にぶつかったり、ぶつかりそうになったら、けがなどがなくても必ずおうちの人に伝えよう。

広がり歩きや、信号が変わった直後の飛び出しも危険だよ。また、雨の日は傘を差して、足元を見がちになるので、雨の日も前を見て歩こう。



QUEST 2の正解

- ▶ 2 お店や「かけこみ110番」

「かけこみ110番」がどこにあるか調べておこう。困ったときには、お店や「かけこみ110番」の人に助けを求めよう。

人通りが少ない場所や暗い所は見通しが悪く、大人の目が行き届きにくいので避けよう。通学路を守り、寄り道をせず、できる限りみんなで登下校しよう。



いざという時逃げ込める場所



▲宇田川さん ▲朝倉さん

不審者に出くわした時やけがをした時など、困ったことがあれば遠慮なく私たち、かけこみ110番の家に逃げ込んで来てください。親や先生以外でも助けてくれる所があるってことを知ってもらい、もっと身近な存在になっていきたいと思っています。



地域を見守る補導員



▲平林副会長 ▲三好会長 ▲堀口副会長

少年補導員連絡協議会では、定期的に何人か一組で、不審者が隠れられそうな所がないかなどを確認しながらパトロールしています。もっと多くの人に私たち少年補導員の活動を知ってもらい、犯罪の抑止力になればと思っています。

QUEST 3の正解

- ▶ 3 ブロック塀や崩れそうな建物から離れ、かばんなどで頭を守る

窓ガラス・看板・瓦など落ちてきそうなものや、ブロック塀など倒れてきそうなものがないか日頃から確認しておこう。揺れが収まったら広い場所へ避難しよう。

家族で話し合いをしておこう

登下校中に地震が起きた時、火事や倒れてくる建物から身を守るため、集合する広い場所や、困ったときに頼ることができる大人について、話し合っておこう。

保護者の方へ

軽微な事故でも学校に共有し、必要に応じて警察への通報もお願いいたします。見守りシステムのICタグをご希望の方は、☎320-3345 少年センターへお問い合わせください。